



平成25年1月期 第3四半期 決算説明会

株式会社 ACCESS

平成24年11月30日

- 本資料に含まれる業績目標等の将来数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき弊社グループで判断したものです
- 将来数値には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来数値と異なる場合がありますので、この将来数値に全面的に依拠して、投資等の判断を行なうことは差し控えてください

●ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。●IP Infusion、IP Infusionロゴ、ZebOSは、IP Infusion Inc.の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。●その他、文中に記載されている商標、会社名、およびロゴマークは、それぞれ所有する会社に帰属します。

- I. 第3四半期決算概況

- II. 第3四半期の事業進捗状況
 - 1. 事業の進捗状況
 - 2. 戦略的R&D活動
 - 3. セグメント別事業状況

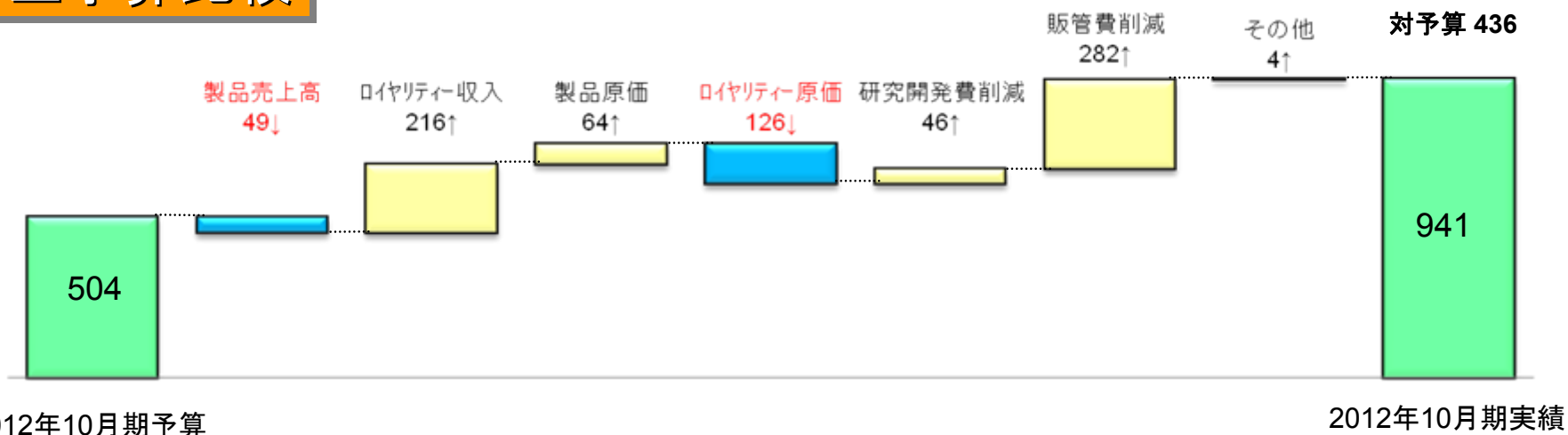
Appendix

I. 第3四半期決算概況

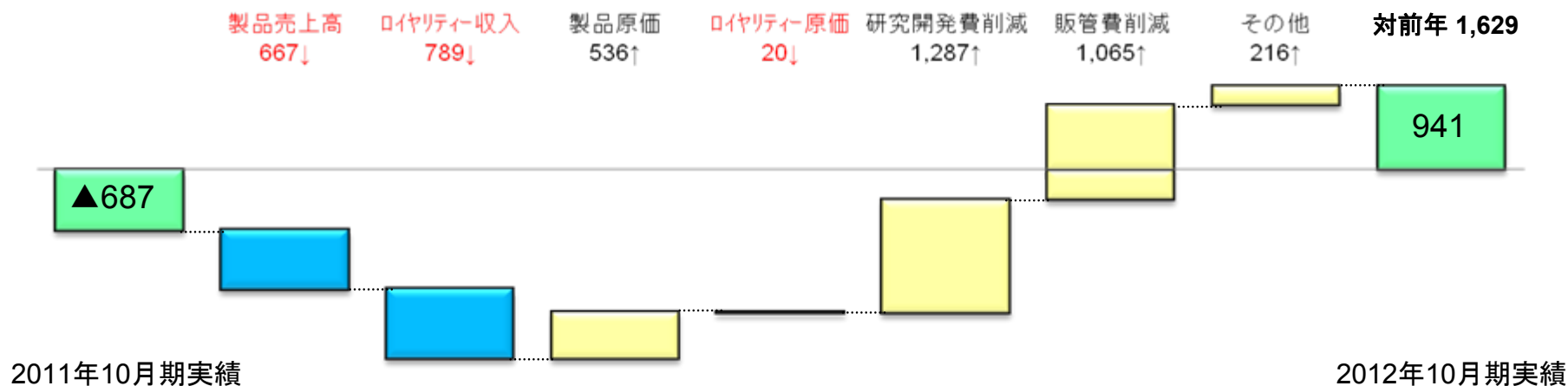
連結-経常利益比較 (第3四半期累計)

修正予算比較

(単位:百万円)



前年比較



決算ハイライト（第3四半期累計 予実/前年比較）



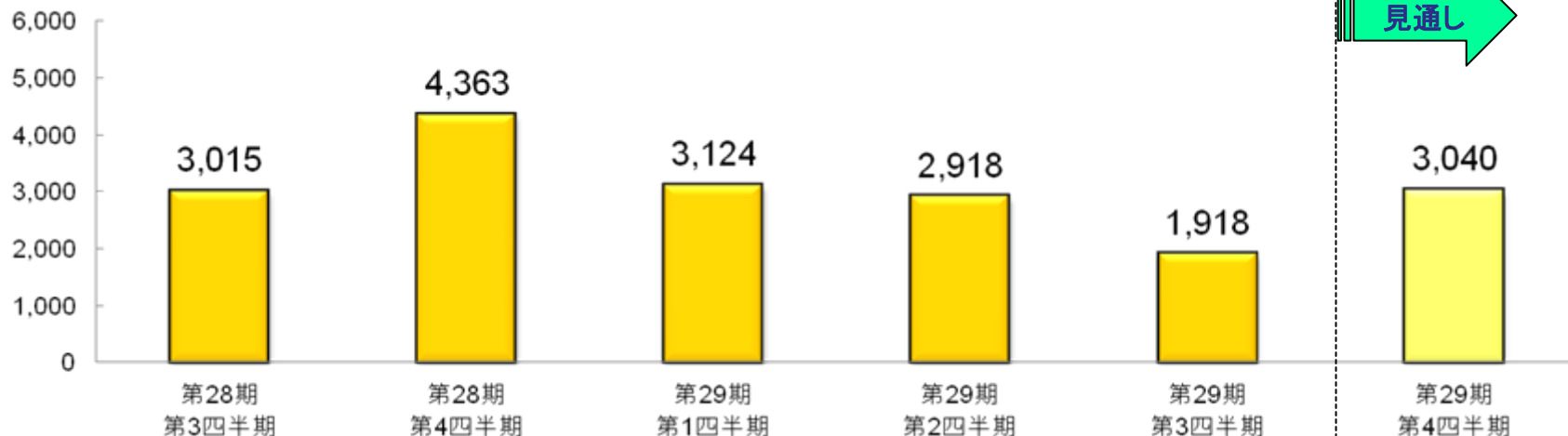
(単位:百万円、%)

連結	9カ月通期 (当期) ①	修正予算 ②	予算差異 ①-②	9カ月通期 (前年同期) ③	前年差異 ①-③
売上高	7,962	7,794	167	9,418	▲ 1,456
製品	3,281	3,330	▲ 49	3,948	▲ 667
ロイヤリティー	4,680	4,464	216	5,469	▲ 789
売上総利益 (粗利率)	5,109 64.2%	5,003 64.2%	106 -	6,049 64.2%	▲ 939 -
製品 (粗利率)	842 25.7%	827 24.8%	15 0.8%	973 24.7%	▲ 130 1.0%
ロイヤリティー (粗利率)	4,266 91.2%	4,176 93.6%	90 -2.4%	5,076 92.8%	▲ 809 -1.6%
販管費	4,310	4,639	▲ 328	6,663	▲ 2,353
研究開発費	1,185	1,232	▲ 46	2,472	▲ 1,287
それ以外	3,125	3,407	▲ 282	4,191	▲ 1,065
営業利益	798	363	434	▲ 614	1,413
経常利益	941	504	436	▲ 687	1,629
特別損益	980	974	5	▲ 769	1,749
当期純利益	1,961	1,283	678	▲ 1,915	3,877

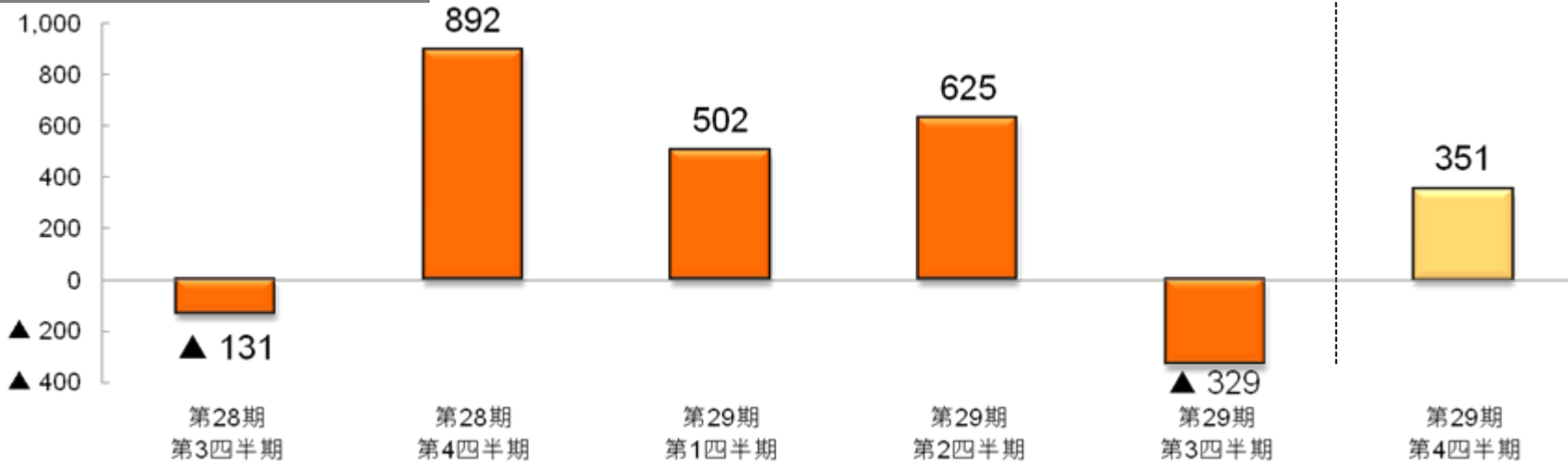
売上高・営業利益推移（連結）

(単位: 百万円)

連結売上高上推移

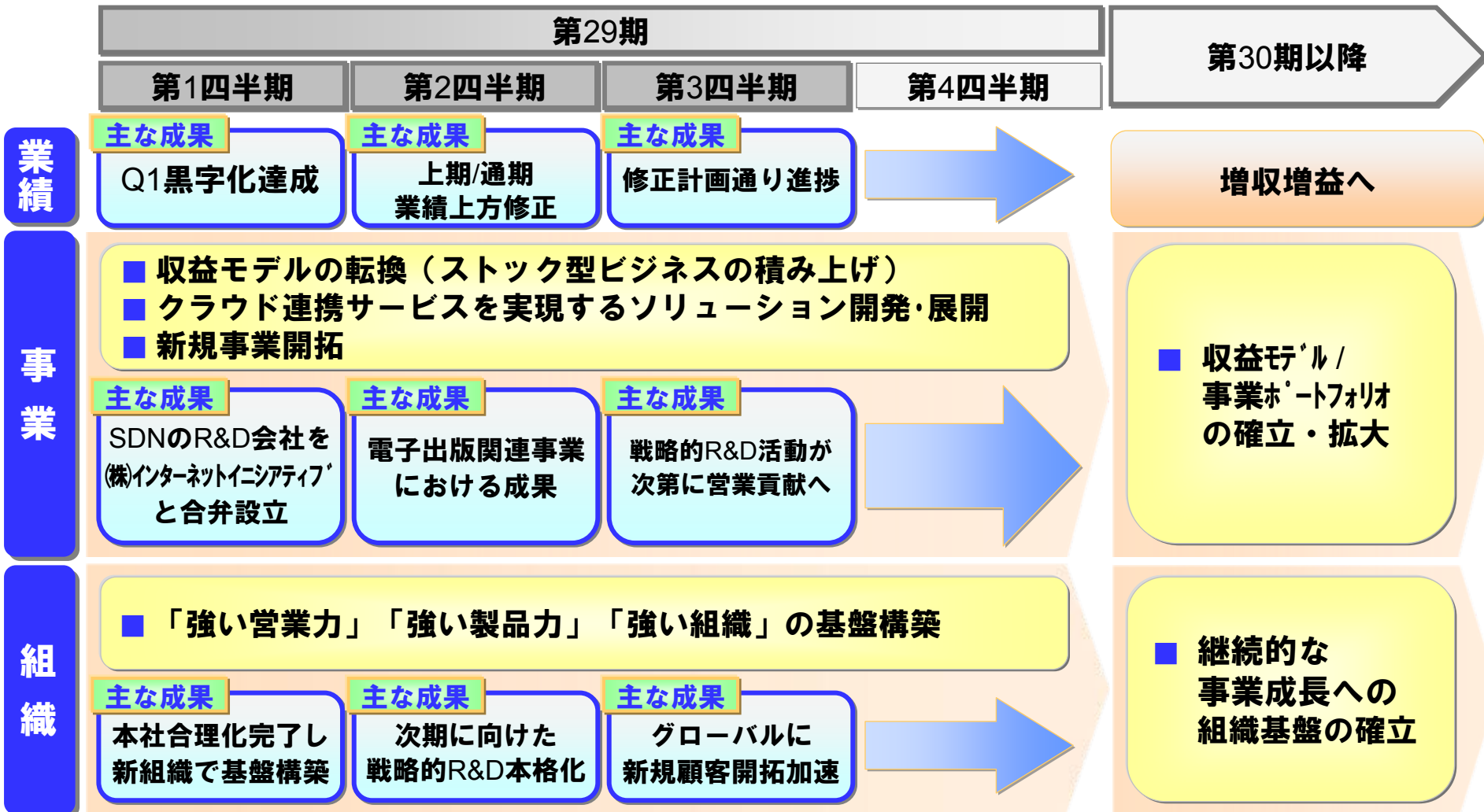


連結営業利益推移



II. 第3四半期の事業進捗状況

2-1. 事業の進捗状況



Q2から本格化した戦略的R&Dの成果がQ3より新規顧客開拓に寄与

2-2. 戦略的R&Dインキュベーション活動 “Cloud & Smart Device戦略”

今後の技術トレンド

Cloud Service
& Data Analytics

Smart Device
& HTML5

Social
Communication

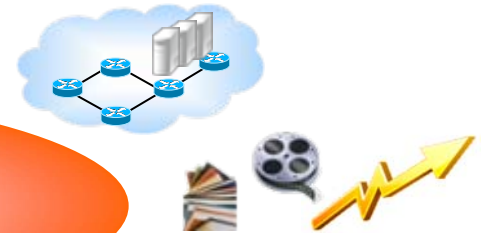
H2M* / M2M

*Human to Machine

Incubation 方針

“Cloud”

クラウド側のキーテクノロジーを押さえる



Cloud & Smart Device戦略

“Smart Device”

サービスの出入り口を押さえる

“Service Aggregation”

サービスの流れをコントロールする

開発テーマ

BYODソリューション*

*BYOD: Bring Your Own Device
私的デバイス や私有IT機器を業務に活用

電子書籍プラットフォーム
TVプラットフォーム
その他サービスプラットフォーム

ネットワーク制御・仮想化 (SDN)
家電エネルギー制御 (Echonet Lite)

Cloud & Smart Device戦略に沿って
技術トレンドを先取りするR&Dインキュベーション活動を加速

2-3. セグメント別事業状況 - ソフトウェア事業（国内） -

第3四半期（累計）業績

（単位：百万円）

	前期第3四半期 累計①	当期第3四半期 累計②	増減 ②-①
売上高	6,060	3,738	▲2,321
貢献利益※	3,194	2,042	▲1,151
社員数(人)	186	141	▲45

※ 全社費配賦前利益

業績ポイント

- 高い利益率を維持
業績が計画通りに進捗
- 継続的なコストコントロール
上期に引き続きコストコントロール推進

事業ハイライト

- スマホ向け本格的デコレーションメール・アプリ「CosmoSia™」提供開始
 - ✓ CosmoSia™ (コスモシア)をGoogle Play配信
 - ✓ KDDI(株)のauスマートパスのアプリに選定、「CosmoSiaプレミアム」として提供
- スマートハウス関連ソフトウェア開発
 - ✓ ECHONET Lite対応ミドルウェア開発キット「NetFront® HEMSCONNECT SDK」を開発、提供開始
- 「NetFront® Browser NX v2.1 DTV Profile」提供
 - ✓ (株)東芝製「レグザZ7 / J7シリーズ」にHTML5対応ブラウザ機能および多彩なVOD視聴機能を備えたNX v2.1 DTV Profileを提供

2-3. セグメント別事業状況 - ソフトウェア事業（海外） -

第3四半期（累計）業績

（単位：百万円）

	前期第3四半期 累計①	当期第3四半期 累計②	増減 ②-①
売上高	1,359	1,394	34
貢献利益※	▲585	▲43	541
社員数(人)	305	188	▲117

※ 全社費配賦前利益

業績ポイント

○計画通りに売上進捗

製品及びロイヤリティー売上が計画通り進捗

○拠点毎に最適なコストコントロール

海外各子会社で最適なコストコントロールを継続

事業ハイライト

○「ACCESSMyTV™」をドイツ市場で展開

- ✓ SNSを活用したOTT※コンテンツ共有等、最先端のテレビ視聴体験を提供

※ Over The Top：インターネットに直接セットトップボックスを接続しパソコン無しで利用するサービスの総称



○「NetFront® Living Connect」各社採用

- ✓ Vestel社（欧州の大手OEM/ODMメーカー）
- ✓ Abox42社（英国の大手STBメーカー）
- ✓ TiVo Inc社
（米国のHDDビデオレコーダーの世界的メーカー）
- ✓ Silicon Integrated System Corp社
（台湾の大手半導体メーカー）



2-3. セグメント別事業状況 - ネットワークソフト事業 -

第3四半期（累計）業績

（単位：百万円）

	前期第3四半期 累計①	当期第3四半期 累計②	増減 ②-①
売上高	1,581	2,336	755
貢献利益※	▲656	▲108	548
社員数(人)	206	207	1

※ 全社費配賦前利益

業績ポイント

○計画通りに売上進捗

製品及びロイヤリティー売上が計画通りに進捗

○継続的なコストコントロール

第2四半期で実施した合理化効果が第3四半期以降の利益に貢献

事業ハイライト

○ZebOSライセンス好調

✓ 新規大手通信ベンダー顧客の獲得等、ZebOSライセンスが好調に推移

○「Stratosphere SDN Platform 1.0」販売

✓ (株)インターネットイニシアティブとの合併会社である(株)ストラトスフィアより、ネットワーク仮想化プラットフォーム製品の商用版第一弾として「Stratosphere SDN Platform 1.0」を提供開始

2-3. セグメント別事業状況 - フロントエンド事業 -

第3四半期（累計）業績

（単位：百万円）

	前期第3四半期 累計①	当期第3四半期 累計②	増減 ②-①
売上高	218	491	272
貢献利益※	▲375	101	476
社員数(人)	63	38	▲25

※ 全社費配賦前利益

業績ポイント

○売上獲得に向けた取り組みを継続

- ✓ 電子出版プラットフォーム / EPUB3.0準拠電子書籍ビューワ
ライセンスビジネスの拡大
- ✓ 新規分野での積極的ビジネスの開拓

事業ハイライト

- 電子書籍配信向けソリューション提供継続
 - ✓ 集英社の公式マンガアプリ「ジャンプBOOKストア！」に「ACCESS™ Digital Publishing Ecosystem」が採用され、人気作品をオールカラー版も含め1000冊以上一挙に配信
- 新規事業開拓
 - ✓ 出版業界以外へのビジネス展開を拡大

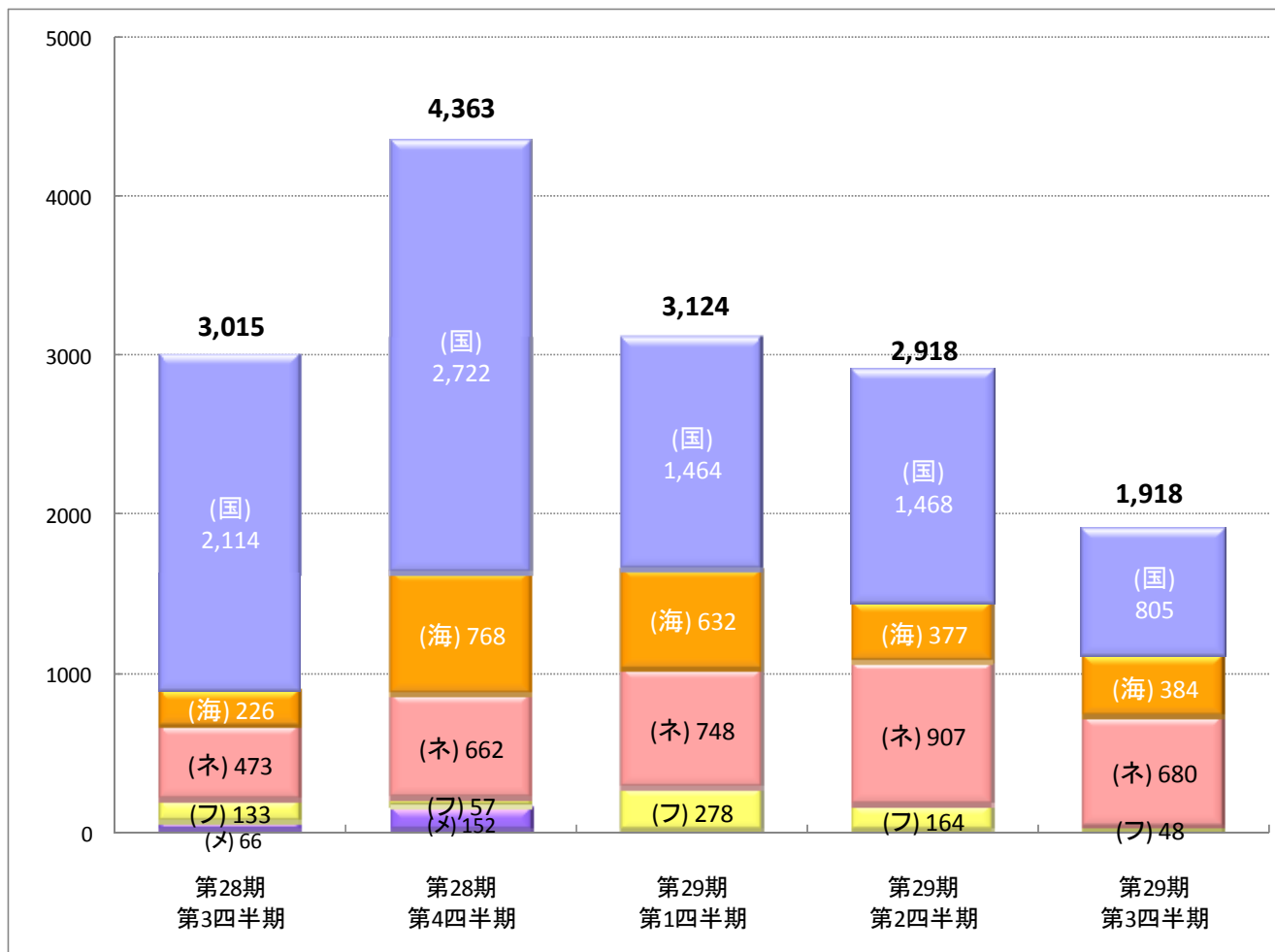
Appendix

1. 四半期毎のセグメント別売上高の推移(連結)
2. 四半期毎のセグメント別営業利益の推移(連結)
3. 第29期第3四半期累計 特別利益・特別損失の明細
4. 受託開発(製品)の受注状況(連結)
5. 貸借対照表(要約)
6. 連結キャッシュ・フローの状況(要約)
7. 人員の推移(連結)
8. 平成25年1月 期第3四半期 開示一覧
9. Fullmiere 3Dスイングセンサーのご紹介

四半期毎のセグメント別売上高の推移(連結)

(百万円)

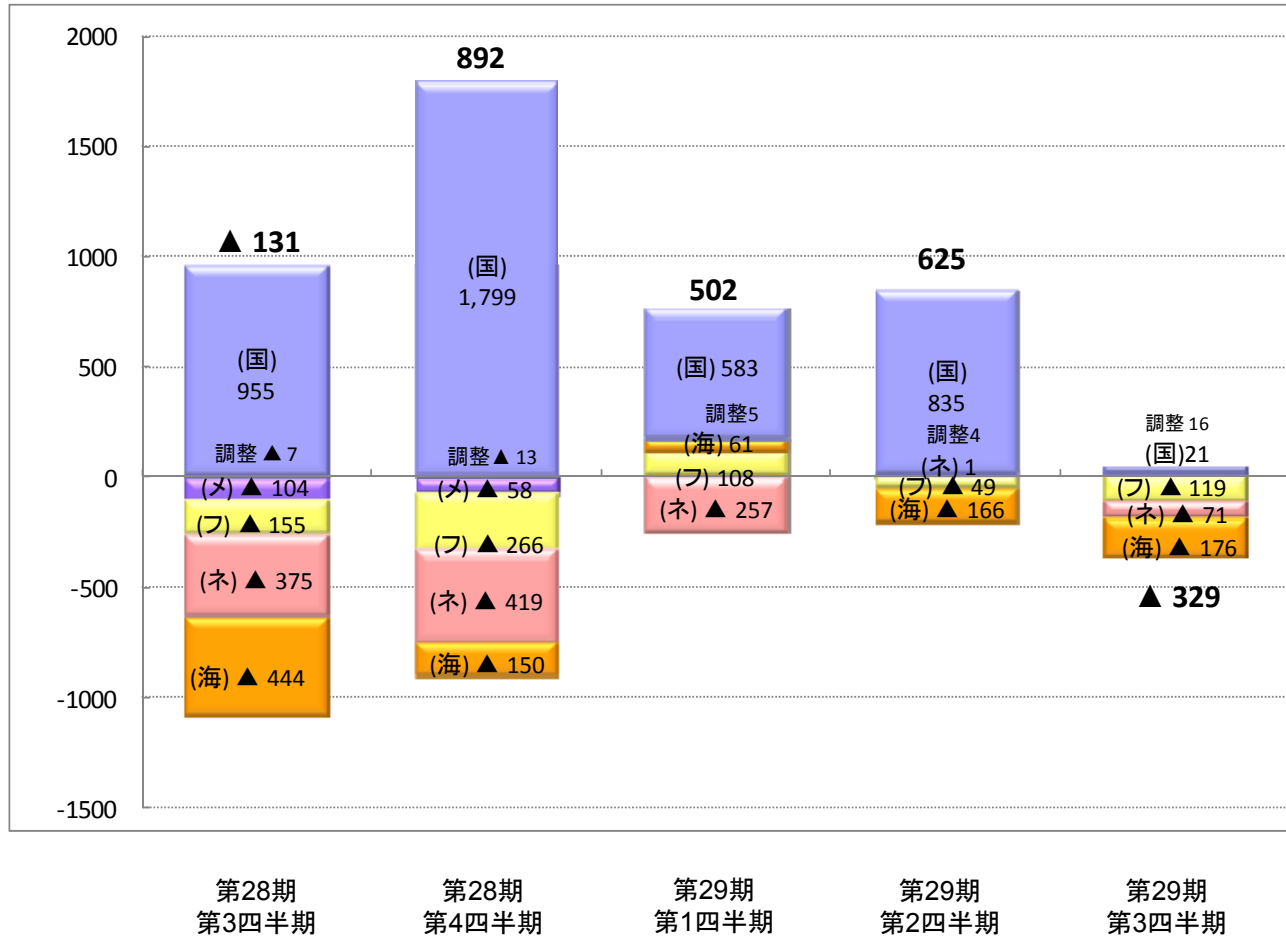
- ソフトウェア事業(国内)
- ソフトウェア事業(海外)
- ネットワークソフト事業
- フロントエンド事業
- メディアサービス事業
※ 平成24年1月31日
外部会社へ吸収分割



四半期毎のセグメント別営業利益の推移(連結)ACCESS

(百万円)

- ソフトウェア事業(国内)
- ソフトウェア事業(海外)
- ネットワークソフト事業
- フロントエンド事業
- メディアサービス事業
- ※ 平成24年1月31日
外部会社へ吸収分割
- 調整額



第29期第3四半期 特別利益・特別損失の明細

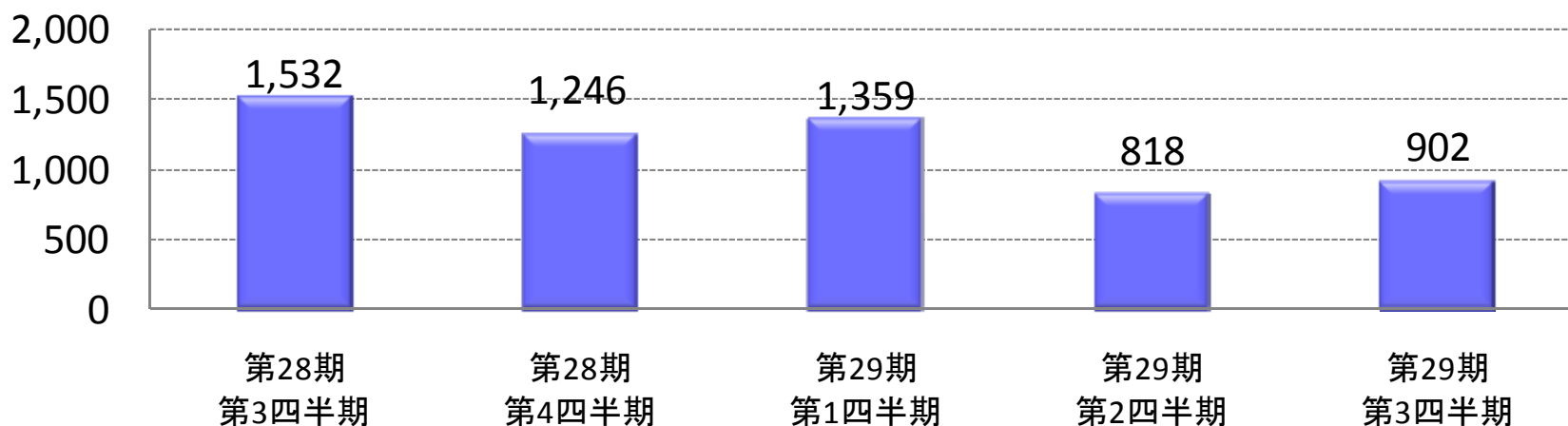
(単位:百万円)

	科目名	ACCESS (本社)	子会社	修正	連結合計
特別利益	関係会社株式売却益	-	0	1,212	1,211
	その他	61	157	▲ 156	61
	合計	61	156	1,055	1,273
特別損失	固定資産除却損	1	6	▲ 1	7
	特別退職金 (HQ、IPI、ASF、ASB)	52	213	▲ 15	250
	事務所移転費用	1	-	-	1
	その他	27	162	▲ 156	34
	合計	83	383	▲ 173	293

受託開発(製品)の受注状況(連結)

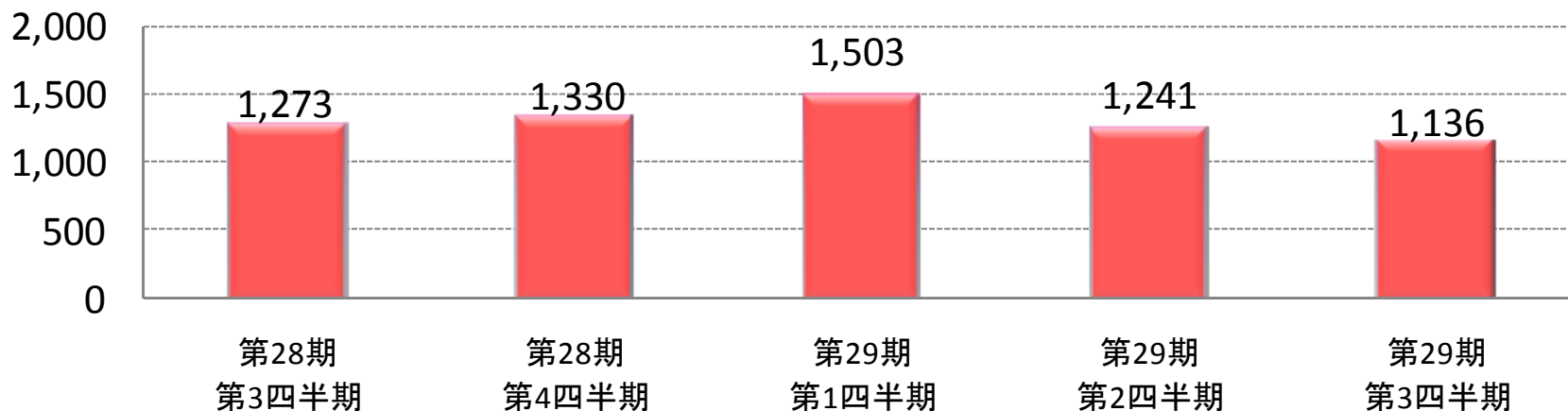
受注高

(百万円)



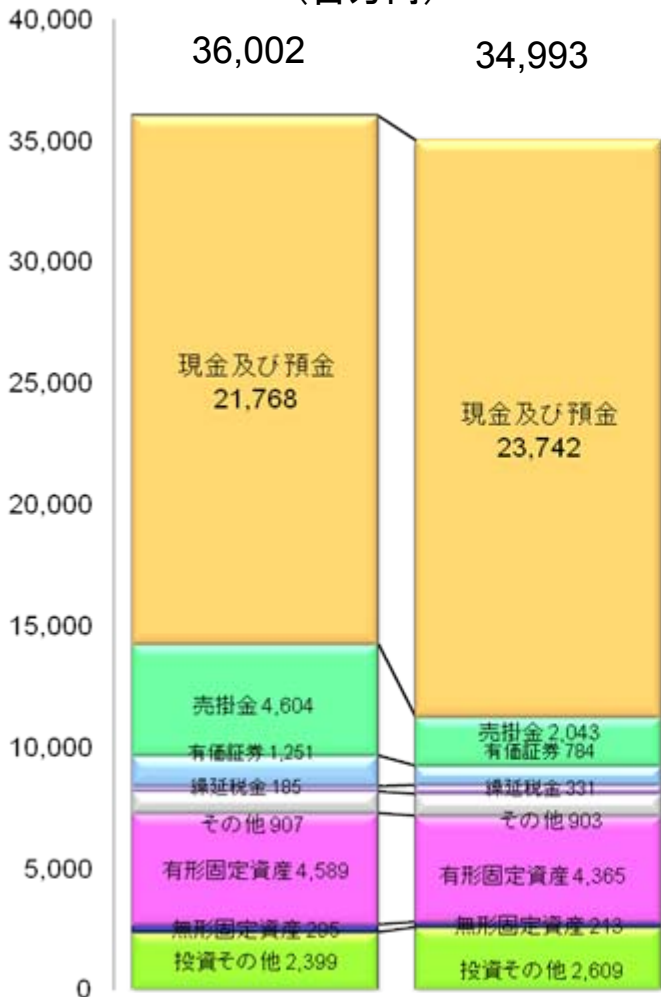
受注残高

(百万円)



貸借対照表(要約)

連結BS資産
(百万円)



28期末

29期10月末

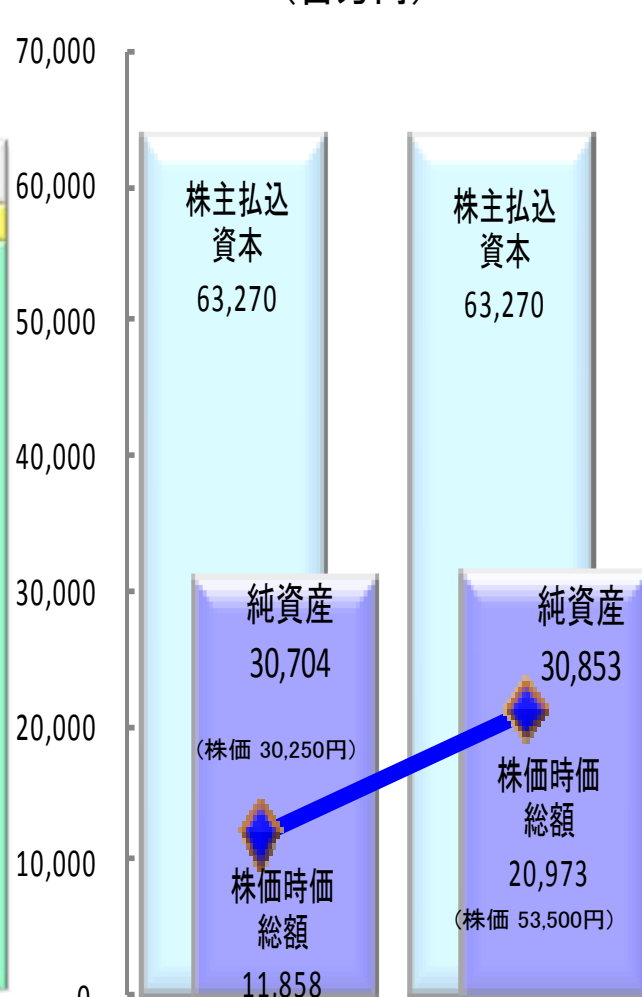
連結BS負債・純資産
(百万円)



28期末

29期10月末

株価時価総額・純資産対比表
(百万円)



28期末

29期10月末

連結キャッシュ・フローの状況(要約)

(百万円)

第29期
第3四半期

第28期
第3四半期

第28期
通期

	第29期 第3四半期	第28期 第3四半期	第28期 通期
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,351	2,562	2,121
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲177	▲161	2,172
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲585	▲216	▲279
IV. 現金及び現金同等物増加/減少	1,593	1,877	3,726
V. 現金及び現金同等物期首残高	22,342	18,616	18,616
VI. 現金及び現金同等物期末残高	23,936	20,494	22,342

税金等調整前当期純利益: 1,921 百万円
 売上債権の減少: 2,715 百万円
 関係会社株式売却益: ▲1,211 百万円
 特別退職金等支払額: ▲896 百万円

税金等調整前当期純損失: ▲1,457 百万円
 売上債権の減少: 5,214 百万円
 特別退職金等支払額: ▲1,284 百万円

税金等調整前当期純損失: ▲3,976 百万円
 在外子会社清算に伴う為替調整勘定取崩損: 2,694 百万円
 売上債権の減少: 3,661 百万円
 特別退職金等支払額: ▲1,317 百万円

定期預金の預入による支出: ▲427 百万円
 定期預金の払戻による収入: 281 百万円
 有価証券の売却による収入: 233 百万円
 投資有価証券の取得による支出: ▲100 百万円
 非連結子会社の株式取得による支出: ▲100 百万円

定期預金の預入による支出: ▲2,216 百万円
 定期預金の払戻による収入: 1,137 百万円
 投資有価証券の取得による支出: ▲3,226 百万円
 投資有価証券の売却による収入: 4,041 百万円

定期預金の預入による支出: ▲2,223 百万円
 定期預金の払戻による収入: 1,142 百万円
 投資有価証券の取得による支出: ▲3,664 百万円
 投資有価証券の売却による収入: 5,944 百万円

人員の推移(連結)

(単位:人)		2011/7末	2011/10末	2012/1末	2012/4末	2012/7末	2012/10末
	日本	187	186	187	136	138	141
ソフトウェア事業(国内)		187	186	187	136	138	141
	日本	11	11	9	-	-	-
	アジア(日本以外)	318	229	162	135	135	138
	北米	31	30	11	12	10	10
	ヨーロッパ	34	35	35	38	38	40
ソフトウェア事業(海外)		394	305	217	185	183	188
	日本	13	14	16	11	9	8
	アジア(日本以外)	90	122	165	133	142	140
	北米	59	65	79	72	58	52
	ヨーロッパ	4	5	7	6	6	7
ネットワークソフト事業		166	206	267	222	215	207
	日本	47	63	63	38	36	38
フロントエンド事業		47	63	63	38	36	38
	日本	24	23	22	-	-	-
メディアサービス事業		24	23	22	-	-	-
	日本	173	63	62	76	35	36
本社管理部門		173	63	62	76	35	36
合計		991	846	818	657	607	610

※メディアサービス事業は平成24年1月31日 外部会社へ吸収分割実施

平成25年1月期 第3四半期 開示一覧 ①



		適時開示	報道発表
第3四半期	8月	<ul style="list-style-type: none"> ■ Smartphone Technologies LLC(米国)への特許ライセンスに関するお知らせ(8月1日付) ■ 平成25年1月期 第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異、特別損失計および通期業績予想の修正に関するお知らせ(8月31日付) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 欧州の大手OEM/ODMメーカー、VestelにACCESSのDLNAソリューション「NetFront® Living Connect」が採用 ■ ACCESS、最新版HbbTV1.5およびHTML5に対応した「NetFront® Browser NX 2.0 DTV Profile」を発表
	9月		<ul style="list-style-type: none"> ■ ACCESS、スマホ向け本格的デコレーションメール・アプリを「CosmoSia™」としてリブランド、Google Playにて配信開始 ■ 英国の大手セットボックスメーカーAbox42がACCESSのDLNAソリューション「NetFront® Living Connect」を採用 ■ ACCESS、「ACCESSMyTV™」をドイツ市場で展開 ■ ACCESS、セキュリティを強化した有料コンテンツ向け共有ソリューションを発表 ■ 世界の大手HDDビデオレコーダーメーカー、TiVoの「TiVo Premiere DVR」にACCESSのDLNAソリューション「NetFront® Living Connect」が採用 ■ ACCESS、ECHONET Lite対応ミドルウェア開発キット「NetFront® HEMSCConnect SDK」を開発、提供開始

平成25年1月期 第3四半期 開示一覧 ②

		適時開示	報道発表
第3四半期	10月		<ul style="list-style-type: none"> ■ 台湾の大手半導体メーカーSiSのスマートテレビ向けプラットフォームに、ACCESSのDLNAソリューション「NetFront® Living Connect」が採用 ■ ストラトスフィアがネットワーク仮想化プラットフォームの商用製品を発表、ACCESSとIIJが「Stratosphere SDN Platform 1.0」として販売を開始 ■ 集英社の公式マンガアプリ「ジャンプBOOKストア！」にACCESSの電子出版ソリューション「ACCESS™ Digital Publishing Ecosystem」が採用 ■ 東芝製液晶テレビの新機種「レグザ Z7 / J7シリーズ」にACCESSのWebKitベースの情報家電向けブラウザ「NetFront® Browser NX v2.1 DTV Profile」が採用
(ご参考) 第29期 第4四半期	11月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 特別損失の発生に関するお知らせ (11月28日付) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ACCESS、テレコムインドネシアにEPUB® 3対応の電子出版プラットフォーム「ACCESS™ Digital Publishing Ecosystem」を提供 ■ 京極夏彦の短編小説集『眩談』を単行本の発売に先駆けてEPUB3を用いてアプリ化した『「」談 (だん)』をiPhone・iPad向けに配信開始 ■ ACCESS、ゴルフスイングの3次元解析を可能とする新製品を発表、「Fullmiere™ (フルミエル)」として販売開始 ■ SIIの新電子辞書端末「DAYFILER」のEPUBビューワとして、ACCESSの「NetFront® Book Reader EPUB edition」が採用



高性能スイングセンサー



3Dスイング解析アプリ



クラウド利用サービス



※画面は開発中のイメージです

高性能スイングセンサーの特徴

- ✓ 9軸センサーで高い軌道精度を確保
- ✓ クラブの動きをデジタルデータ化
- ✓ 防滴、低消費電力、軽量化設計

スイングデータをアプリで計測

- ✓ ヘッドスピード、スイング軌道(360度)、シャフトプレーン等をスマホアプリで計測、その場でチェック

クラウドを利用したデータ蓄積

- ✓ スイングデータをクラウドへ送信
- ✓ Fullmiere Market(仮称)でプロゴルファーやレッスンプロのスイングやアドバイスをダウンロード

(2013年春サービス開始予定)

2013年1月下旬発売予定

- ✓ 販売総代理店
株式会社デザインチューニング
- ✓ 取り扱い店
全国のゴルフショップ及びスポーツ用品量販店にて順次発売予定



製品発表会

ゴルフ業界関係者から好評を博した製品発表会を開催
(2012年11月21日)



Cloud & Smart Device戦略により、今までにないサービスを実現